

法人（事業所）理念		・子供たちの将来と一緒に作る。 ・いかなる家庭環境の子供たちでも最大限に能力を伸ばせるように最大限の努力を行う。 ・子供たちが夢をかなえられるように！願うとともに、我々も夢をかなえるように努力する。											
支援方針		・出来ることを伸ばし、出来ないことは一緒にトライ。 ・生きる力・表現できる力を育て、未来へつなぎます。 ・自分らしくいられる場所となり、心に笑顔が宿り、ともに夢を咲かせる支援をしていきます。											
営業時間		平日	10	時	0	分	17	時	0	分	送迎実施の有無	あり	なし
		土日祝	10	時	0	分	16	時	0	分			
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・来所時の健康チェックとご家庭との情報共有により、健康状態の維持・改善を図ります。 ・お支度の時間は、基本的な生活スキルの獲得を目指す機会と捉え、空間や時間の構造化やスモールステップでの支援によりスキルの獲得と自立への育ちを図ります。 ・朝の会ではみんなの調子を【こころの天気】に例えて、共有しています。											
	運動・感覚	・集団プログラムの中で感覚あそびや運動あそびを取り入れ、楽しい！面白い！の中で、発達の土台を育むことに力をいれています。 ・個別プログラムでは手先の運動プログラムに力を入れています。 ・感覚の特性による困りごとや運動の苦手さは、集団における個別的アプローチにおいて、ご家族・ご本人・支援者が三位一体となって解決を目指します。											
	認知・行動	・【注意を向けること】【操作すること】【協調させること】を生活や遊びの中で積み重ね、行動やことばの基礎となる認知機能を育むことに力を入れています。 ・行動の背景をご家族と支援者が一緒に考え、ご本人にとって心地よい環境や過ごし方につなげる支援に取り組んでいます。											
	言語 コミュニケーション	・1日3回（朝の会、お昼の会、帰りの会）絵本の読み聞かせをしています。概念形成、語学力の土台づくりに力を入れています。 ・コミュニケーションの原動力となる【伝えたい気持ち】を育て、ご本人の特性や発達段階に応じた【伝える手段】を育むことを大切にしています。 ・集団場面において人とコミュニケーションを経験し、個別的課題には専門的側面から支援することを目指しています。											
	人間関係 社会性	・夏のクルージングや冬場の雪遊び等の野外活動に力を入れ、自然とのつながり、チームワークと協力、問題解決能力の体験と育ちを図っています。 ・自己や他者を理解し向き合うことに寄り添い、相互が心地よく過ごせる関係づくりを体得できるよう支援します。											
家族支援		・アタッチメント形成への支援 ・きょうだいを含む家族からの相談に対する支援 ・障害や発達の特性に配慮した家庭環境の整備								移行支援		・保育所等への移行支援 ・ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた支援 ・保育所等の併行利用先との連携 ・地域における仲間づくりへの支援	
地域支援・地域連携		・保健・医療・福祉・教育等の関係機関や障害福祉サービス事業所等との連携								職員の質の向上		・事業所内での研修の実施（本部研修を含む） ・保健・医療・福祉・教育等に関する外部研修の定期的な参加 ・強度行動障害支援者養成研修の受講	
主な行事等		・毎月のお誕生日会 ・年2回クルージング ・夏祭り ・運動会 ・クリスマス会 ・卒所式											

こぱんはうすさくら 札幌あいの里教室
放課後等デイサービス

作成日

2026 年

2 月

10

法人（事業所）理念		・子供たちの将来と一緒に作る。 ・いかなる家庭環境の子供たちでも最大限に能力を伸ばせるように最大限の努力を行う。 ・子供たちが夢をかなえられるように！願うとともに、我々も夢をかなえるように努力する。											
支援方針		・出来ることを伸ばし、出来ないことは一緒にトライ。 ・生きる力・表現できる力を育て、未来へつなぎます。 ・自分らしくいられる場所となり、心に笑顔が宿り、ともに夢を咲かせる支援をしていきます。											
営業時間		平日	10	時	0	分	17	時	0	分	送迎実施の有無	あり	なし
		土日祝 学校休業日	10	時	0	分	16	時	0	分			
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・来所時の健康チェックとご家庭との情報共有により、健康状態の維持・改善を図ります。 ・来所後は、その日のプログラムを自分でプリントに書き込んでもらいます。見通しが立つとともに、時間を意識することに繋がっています。											
	運動・感覚	・集団プログラムの中では、SSTに力をいれています。劇やスライドといった視覚的補助手段を活用し、状況を見える化し、みんなで考えます。 ・制作では、ご本人に計画書を作ってもらい、それにならって作業を進めていくことを実践しています。 ・ご本人のお困り事に対して、ご家族・支援者が三位一体となって解決を目指します。											
	認知・行動	・来所後は学習の時間を設け、認知力、学習力を育むことに力を入れています。 ・行動の背景をご家族と支援者が一緒に考え、ご本人にとって心地よい環境や過ごし方につなげる支援に取り組んでいます。											
	言語 コミュニケーション	・コミュニケーションの原動力となる【伝えたい気持ち】を育て、ご本人の特性や発達段階に応じた【伝える手段】を育むことを大切にしています。 ・【上手に説明できるかな？】プログラム等のように、相手に言葉で伝える力をゲーム感覚で育めるよう支援しています。											
	人間関係 社会性	・年2回のクルージング＆魚釣りや爆走ソリ大会参加を通して、自然とのつながり、チームワークと協力、問題解決能力の体験と育ちを図っています。 ・自己や他者を理解し向き合うことに寄り添い、相互が心地よく過ごせる関係づくりを体得できるよう支援します。											
家族支援		・アタッチメント形成への支援 ・きょうだいを含む家族からの相談に対する支援 ・障害や発達の特性に配慮した家庭環境の整備								移行支援		・ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた支援 ・学校や他事業所等との情報共有や連携 ・地域における仲間づくりへの支援	
地域支援・地域連携		・保健・医療・福祉・教育等の関係機関や障害福祉サービス事業所等との連携								職員の質の向上		・事業所内での研修の実施（本部研修を含む） ・保健・医療・福祉・教育等に関する外部研修の定期的な参加 ・強度行動障害支援者養成研修の受講	
主な行事等		・毎月のお誕生日会 ・年2回クルージングと魚釣り ・爆走ソリ大会参加 ・夏祭り ・運動会 ・クリスマス会											